

共同印刷、育休 & 共働きコミュニティ「ikumado」運営の株式会社 COEO と協業 ダイバーシティ推進支援プログラムの開発に着手

共同印刷株式会社(本社:東京都文京区、代表取締役社長:藤森康彰、以下:当社)は、育休 & 共働きコミュニティ「ikumado」を運営する株式会社 COEO(本社:東京都大田区、代表取締役:千木良直子、以下:COEO)との協業により、企業のダイバーシティ推進を支援する育休取得者向け教育プログラムの開発に着手しました。

当社は、教育・趣味分野における講師キャスティング・プラットフォーム「Waccas(ワッカス)」を株式会社趣味なびとの協業で構築し、教育機会の提供や教育コンテンツ開発の強化を進めています。今回の COEO との協業により、育休取得者を支援するプログラムの提供をめざします。

【背景と目的】

政府は 2003 年に「2020 年までに社会の指導的地位に占める女性の割合を 30%程度にする」という目標を設定し、2016 年に「女性活躍推進法」が施行されたものの、実現時期は「2020 年代の可能な限り早期に」と先送りされています。目標が設定された当初は女性が産休・育休から復帰することが課題でしたが、それ以降社会は大きく変化し、現在は復帰後の長期的な活躍を考えるフェーズへと移行しつつあります。政府目標以外にも、SDGs、ESG 投資、改訂コーポレートガバナンス・コードなど、さまざまな側面から女性を含むダイバーシティ推進が社会全体の課題となっています。

当社ではアンケートやインタビューなどの多くの調査を通じて働く人の本音に向き合った結果、多くの育休取得者にとってキャリア形成に重要な期間と育児期間が重なっている点に着目。育休 & 共働きコミュニティ「ikumado」を運営する COEO との協業により、育児と仕事の両立に関するリアルな課題に寄り添った、復職とその後のキャリア形成を支援する育休取得者向けのプログラムの開発に着手しました。当社独自の講師ネットワークを活用することで、講師陣の専門知識と子育て経験を組み合わせた特色あるプログラムを提供いたします。

当社ではダイバーシティの推進に寄与すべく、当社のコーポレートメッセージ「共にある、未来へ」の実現をめざしていきます。どうぞご期待ください。



【Waccas】

学びや趣味に関する講師キャスティング・プラットフォームとして、企業や事業所が主催する顧客向けのイベントや社内研修、福利厚生、また自治体・学校における課外授業の場へ外部人材の登用を通じて、学びの場を提供。全国 15,500 教室・300 ジャンルの多種多様な講師ネットワークを活用することで、多様な学びの機会を提供する。

【株式会社 COEO】

『「キャリアも育児も大事」な社会をつくる』をミッションに、2018 年 5 月よりオンラインにて育休 & 共働きコミュニティ「ikumado」を運営。2022 年 6 月時点で累計参加者 800 名を超える。キャリア開発事業やチーム複業事業などを通じ、男女年齢問わず、長く幸せに働ける世の中の実現をめざす。